

東京エリア Debian 勉強会

第 114 回 2014 年 6 月度

野島貴英

2014 年 6 月 14 日

設営準備にご協力ください。

会場設営よろしくおねがいします。



- 注意事項
 - 写真はセミナー
ルーム内のみ可
です。
 - 出入りは自由でな
いので、もし外出
したい方は、野島
まで一声ください
ませ。
- 最近あった Debian 関
連のイベント報告
 - 第 113 回 東京エリ
ア Debian 勉強会
 - Debian Trivia Quiz
 - GPG 秘密鍵取り扱い
方法の提案
 - 今後のイベント
 - 今日の宴会場所



イベント報告

第113回 東京エリア Debian 勉強会

東京エリア Debian 勉強会 113 回目は (株) スクウェア・エニックスさんで開催されました。8名の参加者がありました。

- debian で docker.io を使う件について
 - debian パッケージを利用した使い方について
 - 実演
 - Google Compute Engine(こちらも debian!) での docker.io 利用について。

について発表がありました。

- 参加者全員で、各自の作業を行い、最後に成果発表をしました。



Debian Trivia Quiz

Debian Trivia Quiz




Debian の常識、もちろん知ってますよね？ 知らないなんて
恥ずかしくて、知らないとは言えないあんなことやこんな
こと、みんなで確認してみましよう。

今回の出題範囲は

`debian-devel-announce@lists.debian.org`,




`debian-devel@lists.debian.org` に投稿された内容など
からです。

問題1. MATE desktop環境が先日 Debian のパッケージに入りました。対象のMATEのバージョンは？

-  A 1.7
-  B 1.8
-  C 1.9



問題1. MATE desktop環境が先日 Debian のパッケージに入りました。対象のMATEのバージョンは？

-  A 1.7
-  B 1.8
-  C 1.9

答えは:






B

問題1. MATE desktop環境が先日 Debian のパッケージに入りました。対象のMATEのバージョンは？




解説：Gnome 2.28 ベース以降の Gnome からフォークしたデスクトップ環境とのことです。読み方は「マテ」(マテ茶のマテ)と読むとのこと。

問題2. ARM64 アーキテクチャへの対応の協力者募集が行われました。残念ながら Debian は動きませんが、民生品で手に入る ARM64 搭載の機材は次のどれでしょう？

-  A iPhone 5s
-  B NEXUS 7
-  C OpenBlocks A7

問題2. ARM64 アーキテクチャへの対応の協力者募集が行われました。残念ながら Debian は動きませんが、民生品で手に入る ARM64 搭載の機材は次のどれでしょう？

答えは:

-  A iphone 5s
-  B NEXUS
-  C OpenBlk






A

問題2. ARM64 アーキテクチャへの対応の協力者募集が行われました。残念ながら Debian は動きませんが、民生品で手に入る ARM64 搭載の機材は次のどれでしょう？

解説：iphone 5s から搭載されている A7 SoC は ARMv8 搭載で ARM64 動作も出来るそうです。ARM64 を搭載した民生品はこれが最初かも。一方、Debian の ARM64 ポーティングでは全く別の開発用向けに提供されている機材が利用されています。我々が Debian の動く ARM64 機材を民生品で手に出来る日は何時ー（涙）？

問題3. edos.debian.net が qa.debian.org/dose で復活しました。ところで、このサイト何するサイト？

-  A 各パッケージの依存関係がお互いに満たされている状態かをチェック
-  B 各パッケージがどれだけupstreamから乖離しているかチェック
-  C 各パッケージがどれだけ人気があるかをチェック

問題3. edos.debian.net が qa.debian.org/dose で復活しました。ところで、このサイト何するサイト？

答えは:



A 各パッケージの依存関係が
お互いに満たされている状態
かをチェック



B 各パッ
upstream 7
チェック



C 各パッ
気があるが






A

問題3. edos.debian.net が qa.debian.org/dose で復活しました。ところで、このサイト何するサイト？

解説：dose-*パッケージに含まれるチェックコマンドを使い、各アーキテクチャの debian リポジトリを毎日チェックして、依存関係が満たされていないパッケージをチェックした結果を教えるサイトとなります。膨大な量のパッケージの依存関係を迅速にチェック出来るところが凄い点です。仕組みについて IEEE の論文まで出ているようです。参考：




<http://hal.archives-ouvertes.fr/docs/00/14/95/66/PDF/ase.pdf>

問題4. 先日 Debian GNU/Hurd の中間報告がなされました。init が変更になったそうですが、どれになったのでしょうか？

-  A Hurd 独自実装の init
-  B systemd
-  C Sysvinit

問題4. 先日 Debian GNU/Hurd の中間報告がなされました。init が変更になったそうですが、どれになったのでしょうか？

答えは:

-  A Hurd 独自実装の init
-  B systemd
-  C Sysvinit





C

問題4. 先日 Debian GNU/Hurd の中間報告がなされました。init が変更になったそうですが、どれになったのでしょうか？

解説：去年の GSoC の成果がそのまま開発継続し、遂に Sysvinit に init が変更されたそうです。このおかげで、Network、halt/shutdown 時の動作、ブート時の filesystem のマウント方式がやっと Debian 流になったようです。

問題5. DEP-12がPTSによりサポートされたそうです。ところで、DEP-12の内容って何？

-  A CIツールによる自動テストの為の定義ファイルの提案
-  B upstream に関する様々な情報を記載したメタデータの提案
-  C copyright ファイルを機械処理がしやすいフォーマットにする提案

問題5. DEP-12がPTSによりサポートされたそうです。ところで、DEP-12の内容って何？

答えは:



A CIツールによる自動テストの
ための定義ファイルの提案



B upstream
報を記載し
案



C copyright
理がしや
する提案






B

問題5. DEP-12がPTSによりサポートされたそうです。ところで、DEP-12の内容って何？

解説：DEP-12はソースパッケージ中の"debian/upstream/metadata"等のファイルをに用意し、upstreamに関する様々な情報を記載しようという提案です。一方、「CIツールによる自動テストの為の…」はDEP-8であり、こちらは"debian/tests/"以下のファイルを使い、ci.debian.netでパッケージ開発について継続的インテグレーションを実施するものとなります。先日紹介のアナウンスありましたね。

問題6. dput する前にはduckで必ずテストしてほしいとのこと。ところでduckって何？

-  A debian/以下のファイルに含まれる URL/メールアドレスの存在をチェックするツール
-  B 状況・様子から名前を断定するツール
-  C 依存関係をチェックするツール

問題6. dput する前にはduckで必ずテストしてほしいとのこと。ところでduckって何？

答えは:



A debian/以下のファイルに含まれる URL/メールアドレスの存在を



B 状況・検出するツール



C 依存関係ツール






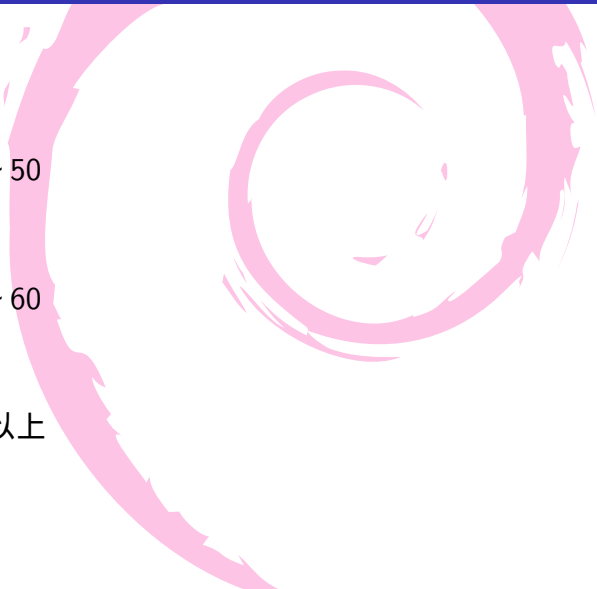
A

問題6. dput する前にはduckで必ずテストしてほしいとのこと。ところでduckって何？




解説：debian/control ファイル、debian/upstream 関係のファイルに記載されている URL, メールアドレスのドメインパート (例:hoge@fuga.com の fuga.com 部分) が実際に存在するか/アクセス可能かを調べてくれるツールが duck となります。

問題7. mentors.debian.net でレビュー待ちの パッケージはいくつある？

-  A 40 ~ 50
-  B 50 ~ 60
-  C 70 以上



問題7. mentors.debian.net でレビュー待ちの パッケージはいくつある？

-  A 40 ~ 50
-  B 50 ~ 60
-  C 70 以上

答えは:



C

問題7. mentors.debian.net でレビュー待ちの パッケージはいくつある？

解説：東京エリア Debian 勉強会へいらっしゃるような皆様は、ぜひ `debian-devel@debian.or.jp` などで DD に mentor 役をお願いする、あるいは debian の開発チームでパッケージがメンテナンスをされている場合はチームの誰かに mentor 役をお願いするのがパッケージアップロードの道として早いです。不定期に開かれる Debian Hack Cafe で面前で直接頼むという手もあります。



事前課題

発表予定のツールをブラッシュアップする。

https://github.com/wbcchsyn/dVault_prototype フィードバックがあれば、取り込み。

無ければ、ドキュメント作成とか自分で気がついている部分の改修とか。

- Debian ARM64 まわりを調べる。
- OSS 化した softether を debian パッケージとしてどうするか考える
- Debian Gnu/Hurd ネタを調べる

まあ、将来の東京エリア Debian 勉強会ネタの仕込み作業となりますなあ。

先々月に続いて、pyenv というスクリプトの deb 化のための作業を行なおうと考えています。

<https://github.com/yyuu/pyenv>


可能であれば pyenv-virtualenv プラグインも deb 化したいです。

<https://github.com/yyuu/pyenv-virtualenv>

direnv の deb パッケージ化
<https://github.com/zimbatm/direnv>



あんどきゅめんとっどでびあんの編集作業



AWS debian 環境で、Rails+publify を使って自分のブログを作ります。
(作業工程を記事にしたい) インストールの隙間時間で DDTSS の作業もできたらいいな。

なかおけいすけ

7月の勉強会で発表せよとご指名いただいたので、その準備をします。

野首 (@knok)

- KAKASI のバグフィックス
- gnu.org 翻訳
- ECS Liva での debian kernel での mmc 関連修正



GPG 秘密
鍵取り扱
い方法の
提案



今後のイベント

今後のイベント

- 2014年6月15日 Debian meetup Hokkaido 14.06
- 2014年7月 東京エリア Debian 勉強会



今日の宴会
場所

今日の宴会場所

未定

